

研究に関するホームページ上の情報公開文書

研究課題名：肺高血圧発症メカニズムの解明および新たな治療戦略の開発

本研究は大阪医科薬科大学研究倫理審査委員会で審査を受けた上で実施されています。

1. 研究の対象

病理解剖を行う肺高血圧症患者様

2. 研究の意義

肺高血圧症は発症原因が未解明で、現在の治療法のみでは不十分ですが、本研究により新たな治療法が開発される可能性があります。

3. 研究目的

病理解剖を行う肺高血圧症患者の肺及び心筋について組織学的検討を行い、肺高血圧の新たな治療法の開発を目的とします。

4. 研究方法

得られた肺及び心筋組織について、組織学的検討および分子生物学的検討を行います。試料および情報管理については、加藤隆児(大阪医科薬科大学薬学部薬物治療学 研究室)が行います。

5. 研究期間

2019年6月24日～2025年3月31日までを予定しています。

6. 研究に用いる試料・情報の種類

肺高血圧患者の病理解剖により得られた肺及び心筋組織、カルテおよび電子カルテ上の診療情報(年齢、性、基礎疾患、初発症状など)、を使用させていただきます。

7. 外部への試料・情報の提供

本研究は医学部および国立循環器病研究センターとの共同研究であり、共同研究先以外への試料・情報の提供は行いません。

8. 倫理的配慮

本研究は、病理解剖で採取した試料の一部を用いるため、研究対象者の負担やリスクは発生しないと考えられます。研究結果について、学会発表や論文発表されることがありますが、患者様の個人情報は匿名化され厳重に守られるため、関係者から外部へ漏れることは一切ありません。

8. 研究組織

研究責任者：大阪医科薬科大学薬学部 薬物治療学 研究室 教授 加藤隆児

研究分担者：大阪医科薬科大学医学部 病理学教室 教授 廣瀬善信

共同研究機関

研究責任者：国立循環器病研究センター 病理部 医長 大郷恵子

9. 除外の申出・お問い合わせ先

試料・情報が本研究に用いられることについて研究の対象となる方にご了承いただけない場合には、研究対象から除外させていただきます。下記の連絡先までお申し出ください。その場合でも、お申し出により、研究の対象となる方その他に不利益が生じることはありません。本研究に関するご質問等がありましたら下記の連絡先までお問い合わせ下さい。また、ご希望があれば、他の研究対象者の個人情報及び知的財産の保護に支障がない範囲内で、研究計画書及び関連資料を閲覧することが出来ますのでお申出下さい。

お問い合わせ先

所属：薬物治療学 研究室

職名：教授

氏名：加藤隆児

内線：359